

神・自然・人間は本来一体である “新しい文明”の基礎づくりを進めよう！



祝日は国旗を掲揚しましょう。

皇紀2681年
— 神無月 —
10月号

発行所
生長の家両丹道場
舞鶴市字北吸497番地
TEL (0773) 62-1443
FAX (0773) 63-7861
白鳩会 (0773) 63-5080
発行人 伊藤 夏樹
編集人 船木 悟

◎ “自然と共に伸びる運動”の実現のため、
“神においてすべて一体”の宗教心を多くの人に広げよう！
◎ 第一線で「ネットフォーラム」を活発に開催して、壮年層会
員の拡大と普及読購読者・聖使委員会拡大の一年にしよう！



心の声（抜粋）

生長の家白鳩会総裁 谷口純子

一人の人間ができることは本当にささやかで、
広大な砂漠の一粒の砂や大海の一滴に思え、何の
足しにもならないと考えるかもしれない。それで
も、災害や戦争などで苦しむ人のことを知ると、
何か支援の手を差し伸べたいと願う。義援金を
送ったり、ボランティアに駆け付けたりして、人々
の善意は様々なところで発揮される。

（中略）

ある会社では、昼食代の一部を飢餓救済の募金
にしているという。生長の家でも、月に一度
一汁一飯の日を設け、飢餓に苦しむ人たちに思
いを寄せ、少しの食事でもよく味わい、感謝する
ことをしている。その日の食事は、募金に回
される。こんなささやかなことでも、沢山の人が
実行すれば影響力を持ち、大きな広がりとなって
世界を変える力になる。世界を変えるのは一人の
ヒーローではなく、私たち一人一人の善意であり、
日々の生活の積み重ねだ。

欲望の満足ではなく、内面の良心のささやきに
従った時、心が晴れ晴れと明るくなり、生きが
いを感じるのには、人間の本质に愛があるからだ。
流行や常識の力は強いが、本心の声に耳を傾ける
努力の中から、本当の自由な世界が開けてくる。

『森の日ぐらし』一三九〜一四〇頁

野の百合のように生きる

京都第二教区教化部長 伊藤 夏樹

谷口雅春先生の有名な詩に「野の百合の生
きる道」があります。

野の百合の如く自分は生きたい。／野の百合
は勞めず紡がない。／野の百合に野心はない。

／野の百合は平和である。（中略）

みずからを謙るものは、／黙々として「道」
にある。／野の百合は高座から「道」を説か
ない。／かれは唯「道」を生きている。

「道」は近きにある。／野の百合は与えられた
谷間に安住して、／与えられた養いを吸いな
がら、／みずからに許されただけの美しい花
を開いて、／枯れる時が来れば黙って枯れる。

かれは与えられた谷間から出ようとは思わな
いし、／与えられない養いを吸おうとも思わ
ない、／与えられたままの色と形との花を開
いて、／天命からハミ出そうとは考えない。

／茲に「道」がある。／野の百合は「道」を
生きている。

野の百合は人を救おうとは思わない。／かれ
は自分で「道」を生きるだけである。／「道」
を問うものがあれば、／黙って自分の「生活」

そのもので答える。（『生命の讃歌』八六〜
八九頁、抜粋）

「勞めず紡がない」というのは、この場合
「怠けている」という意味ではありません。「あ
くせくと働いて何かを成し遂げる」ことでは
じめて生命は美しくなるのではなく、「そのま
まで美しい」と言う意味です。（機関誌『生長
の家』二〇一九年八月号一〇頁参照）私たちは、
あくせくして外に何を求めなくても、すでに
与えられている幸福、美しさに気づかなけれ
ばならないのです。常に他と比べて、足を
知らないで自分の欲望のままに何でも安易に
外に求める―この野の百合と正反対の生き方
が、実は大量生産、大量消費、大量廃棄の社
会を助長し、自然にダメージを与え、今では
地球温暖化による深刻な異常気象、大規模災
害、飢餓や食の不平等などを引き起こしてい
ることを思い出しましょう。総裁先生のご指
導を紹介します。

人間の欲望を基準にせず、自然界への悪影響
が予見できるならば、人間がガマンすればい
い。容易に入手可能な別の物に感謝すればい
い。また、知識や技術を工夫して、自然を破
壊しないでも得られる「豊かさ」に焦点を合

わたせる。しかも、これを理論や思想のレベルに留めず、「道」を問うものがあれば、黙って自分の「生活」そのもので答える」のです。それが現在、私たちが行おうとしている運動です。それは雅春先生のご信条である「野の百合の生きる道」なのであります。(機関誌『生長の家』二〇一九年八月号一五頁)

生長の家は今、「神・自然・人間は本来一体」の信仰に基づき、実際に自然と共に伸びる倫理的な生活を実践しています。必要な物をすぐ外に求めるのではなく、可能であれば自分で製作してみるSNIクラフト倶楽部をはじめとした、自然を犠牲にしないで共に伸びるためのPBS活動を、各自が与えられた場で展開しているわけです。この生活を「神・自然・人間は本来一体」の信仰と一致させている―それが、「道」を問うものがあれば、黙って自分の「生活」そのもので答える」です。谷口雅春先生が望まれた「野の百合の生きる道」とは、まさに今、私たちが総裁先生よりご指導をいただいている生き方であることをつつかり確認しましょう。前生長の家総裁・谷口清超先生も「ただ咲けばよい、力一杯。あなたもいのちの花を開けばよいのである。」(『伸びゆく日々の言葉』二〇一頁)など、この野の花の生き方を丁寧にご指導くださっています。是非お読みください。

今月はその谷口清超先生の十三年祭があります。先生に心から感謝を捧げるとともに、私たちは総裁谷口雅宣先生のご指導のもと、神・自然・人間が大調和する世界の顕現を目指して、それぞれに与えられた使命の花を力一杯咲かせたいと思います。

令和4年版の光の言葉のご案内

ご注文をお待ちしております

「日時計主義」の生き方で新たな一年を

監修 谷口雅宣先生 (生長の家総裁)
写真 谷口清超先生 (生長の家副総裁) 撮影 村上秀竹

令和4年版
ひかりの言葉

物事の明るい面に目を向け、希望をもって日々を生きるための真理の言葉を精選。

▼ 一般用/英文入り/商号入り / 英文と商号入り 各650円
▼ 生長の家刊/日本教文社発売



～ 相愛会便り ～

車いすテニス、車いすバスケット、シッティングバレーボール、ゴールボール、そしてボッチャなど。パラリンピックには、オリンピックにはない工夫された競技があります。身体の一部が不自由でも、選手がこれらの競技でそれを補って余りある素晴らしい力を発揮し、いきいきと躍動する様子は、あらためて人間に無限の可能性があることを教えてくれます。

私たち生長の家も、現在はコロナ禍で行事が自由には開催できない状況にありますが、できる方法を工夫して積極的に活動を展開しています。去る八月二十二日にインターネットを利用して開催、教区各地から七十一名の参加者を集めた「京都第二教区よるこびのネットフォーラム」もそのひとつ。相愛会からは八名の参加がありました。画面上には久々に拝見する顔もあり、とても和やかで充実した行事となりました。どんな困難の中でも新しい工夫と努力で、素晴らしい運動ができることを確信しました。是非、ネットフォーラムにご参加ください。

～ 地方講師会だより ～

合掌ありがとうございます。
地方講師・光明実践委員の皆様には、「自然と共に伸びる運動」の実現のためにご尽力頂いてますことを心より感謝申し上げます。

去る八月二十九日(日) 十時～十時五十分、地方講師・光明実践委員研修会ネットフォーラムを開催致しました。参加者は三十七名でした。その中で瀬戸良子講師が普及誌の読みどころを紹介くださいました。素晴らしい発表ありがとうございました。また、『いのちの環』No.138(九月号) 絵手紙ぼすとに河合智暉講師の絵手紙が投稿されました。ご掲載おめでとうございます。

同研修の中で伊藤夏樹教化部長ご指導のもと、『生長の家』機関誌八月号谷口雅春先生の法語一頁及び同機関誌四〇七頁谷口雅宣先生「三角形はムスビ」を詳しく勉強させて頂きました。

行事のご案内

令和三年十月度地方講師・光明実践委員研修会ネットフォーラム

日 時：令和三年十月二十四日(日) 十時～十時五十分

テキスト：会員必携書『新しい文明を築こう』上巻(基礎編)中巻(実践編)、谷口純子先生のご著書『森の日記らし』『生長の家』機関誌当月号、普及誌三誌No.140(十一月号)

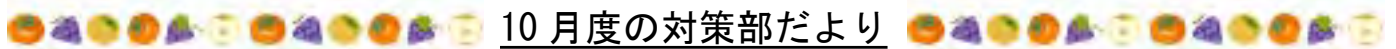
※活動報告書は新形式の用紙で毎月十日までに提出してくださいますようお願い申し上げます。



京都第二教区 よろこびのネットフォーラム



8月22日(日)10時～Zoomで、今回初めて教区全体のネットフォーラムが開催されました。71名の方がご参加くださいました。総裁先生の動画を拝聴し、部長先生のご講話を頂き、また、糸井芙佐子様、安井正美様の素晴らしい体験談の発表をして頂きました。最後の使命行進曲が流れている時の動画はとても感動的でした。オンラインを通してとても有意義な時間を皆様と過ごす事が出来ました。ありがとうございました。動画は録画され、Facebookに投稿されていますので、ご視聴ください。



10月度の対策部だより

普及誌購読者拡大

いつも普及誌をご愛読ありがとうございます。天候不順な暑い夏が過ぎ、さわやかな秋を迎えることが出来ました。移り行く季節に感謝しております。

Zoomを使った輪読会が始まりました。普及誌の真理の記事を皆で読むことは「声を出すこと」、「聞くこと」、「感じること」になります。コロナ禍にあってたいへん重要なことです。まだ、スマホが使えずに輪読会に参加されない誌友さんもおられますが、普及誌を黙読しないで声に出して読んでみましょう。脳トレになります。また、健康にも良いことです。12月度より普及誌新年度が始まります。今から新規購読者の推進と継続購読の声掛けをお願い致します。

No. 138『いのちの環』「俳壇」綾部総連：大槻紀子様、「絵手紙ぽすと」：河合智暉様の投稿が掲載されています。

聖使命会員拡大

吾々は人間の想像も及ばない位大いなる完全なる神の恵みによって生かされているのであります。それ故什一献金をなし自分の収入の十分の一を神にささげるという事は当然であって、これをなすことが昔も今もかわらないところの繁栄の道であります。何故なら愛は愛を呼ぶからです。与えることを実行するのが愛であり寛大であり、それは父なる神の心の愛と寛大とに感応するのであります。(谷口雅春編著『無限供給の鍵』P80～81)

コロナ禍が続く中でも真心いっぱい聖使命会費を納めてくださる菩薩さまに、心から感謝申し上げます。

支部・誌友会・会員

季節も変わり少し凌ぎやすくなって来ました。コロナ感染症が未だに収束が見えない日々ですね。生長の家の教えに触れていれば、自分を害するものはない。感謝の生活を送りたいと思います。

〈うちんとこの誌友会〉

合掌、ありがとうございます。

西舞鶴総連は3つの地区連があり、それぞれ地区連ごとに日にちと時間を決めてオンラインで輪読会を開催しております。地区連ごとの感想は、みんなで読む事で日々の生活の中で忘れかけていたみ教えを勉強出来て、素晴らしさに感動します。一度読んでいた所も一緒に時間を共有するため新たな気づきがあります。又、身近な人をお誘いしたり、忙しい時こそ時間を作り出し、大切な真理の勉強を続けて行きたいです。それによって感謝と意欲の心が湧いて来ます。

令和3年10月度行事予定

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------------------|---|---------|-----------------------------|-------|--------|----|-------|--------|---------|-----------------|-------|--------|----|----------------------|-------------|----------|
| 16 | 15 | 14 | 13 | 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 日 |
| 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 曜 |
| (白) 総連会長・対策部長担当会議 (10時30分) 【ネットフォーラム】 | 先祖供養祭 (10時) 【ライブ配信】 五者会議 (11時30分) 【ネットフォーラム】 | 〔道場休館日〕 | (白) 正副会長会議 (10時) 【ネットフォーラム】 | | | | | | 〔道場休館日〕 | (教区) 献労の日 (10時) | | | | 土 生命学園ネットフォーラム (11時) | 金 聖使命感感謝奉納祭 | 本部・教化部行事 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 教化部長 |
| 近藤・藤原 | 伊藤教化部長 | 休み | 河合・船木 | 大西・河田 | 西村・藤原美 | 富永 | 近藤・藤原 | 伊藤教化部長 | 休み | 河合・船木 | 大西・河田 | 西村・藤原美 | 富永 | 近藤・藤原 | 伊藤教化部長 | 早朝行事担当 |

☆五者会議、各組織会議はネットフォーラムを予定しております。また、谷口清超大聖師十三年祭、住吉神社月次祭、先祖供養祭はフェイスブックで会員へライブ動画を配信しておりますのでご利用ください。

| | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|---------------|---------------------------|-------|-------------------|--------|---|--------|--------|---------|-------|-------|-----------------------|---------------------------------|
| 31 | 30 | 29 | 28 | 27 | 26 | 25 | 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 |
| 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 |
| | | 〔道場休館日〕 28日振替 | 谷口清超大聖師十三年祭 (10時) 【ライブ配信】 | | 浄心行ネットフォーラム (10時) | | (講) 地方講師・光栄一日研修会 (10時) 及び同役員会 (10時50分) 【ネットフォーラム】 | 普及誌仕分け | | 〔道場休館日〕 | | | 住吉神社月次祭 (10時) 【ライブ配信】 | (相) 正副・地区連会長会議 (10時) 【ネットフォーラム】 |
| 富永 | 近藤・藤原 | 伊藤教化部長 | 休み | 河合・船木 | 大西・河田 | 西村・藤原美 | 富永 | 近藤・藤原 | 伊藤教化部長 | 休み | 河合・船木 | 大西・河田 | 西村・藤原美 | 富永 |

☆献納ありがとうございます。
 ・吉岡 幸子 5,000円
 ☆自然エネルギー拡大募金ありがとうございます。
 ・匿名 10,000円
 ☆お賽銭ありがとうございます
 15,255円
 ☆生物多様性保全募金ありがとうございます。
 3,964円 敬称略

新型コロナウイルス感染拡大防止の対応について
 京都府では8月20日～9月30日まで緊急事態宣言が出されたほか、日本国内及び全世界では感染者が後を絶たない状況です。道場ではこれまで通り、感染予防対策を維持していく予定です。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力の程お願い申し上げます。